

『平成27年度ふれあい事業 鏡ヶ成草原景観保全作業』

実施日時：平成27年5月16日（土） 10：00～12：00

場 所：大山隠岐国立公園 鏡ヶ成集団施設地区（鳥取県日野郡江府町御机）

参加者：19名

天 候：曇り（濃霧）

内 容：①木道に沿ってチシマザサ（ヘイトコ）や湿性低木（イヌツゲ、ヤナギ等）の刈り取りをし、湿原を通過する水の流れを緩やかになる効果を期待して刈り取ったものを溝に敷き入れました。

②湿原環境改善のため、池の水が流出している部分に土嚢を積み、水位を上げる作業をしました。

③昨年刈り取った低木等の片付け作業を行いました。

【実施風景】



●開会のあいさつ

作業前に、これまでの保全活動の経緯や、当日の作業内容や注意事項について確認を行いました。



●作業の様子①

木道脇のササや湿性低木（イヌツゲ、ヤナギ等）を刈り取り、湿地周辺の溝へ運び入れました。



●作業の様子②

回収したササや低木は、ブルーシートを使って溝へ運び入れました。

また、昨年刈り取った低木等も今回拾い集め、溝へ運び入れました。



●別日に実施した事前作業において、水が流出している部分に土嚢を積み、池の水位を上げる作業をしました。

あわせて、池周辺のササや低木も刈り取り除去して、明るく見通しが良くなりました。



●木道脇のササや湿性低木がきれいに刈り取られ、木道からの見通しが良くなり、湿原らしい景観が現れました。今後、刈り取った場所で湿原性の植物が芽生えることを期待しています。

ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。

以上